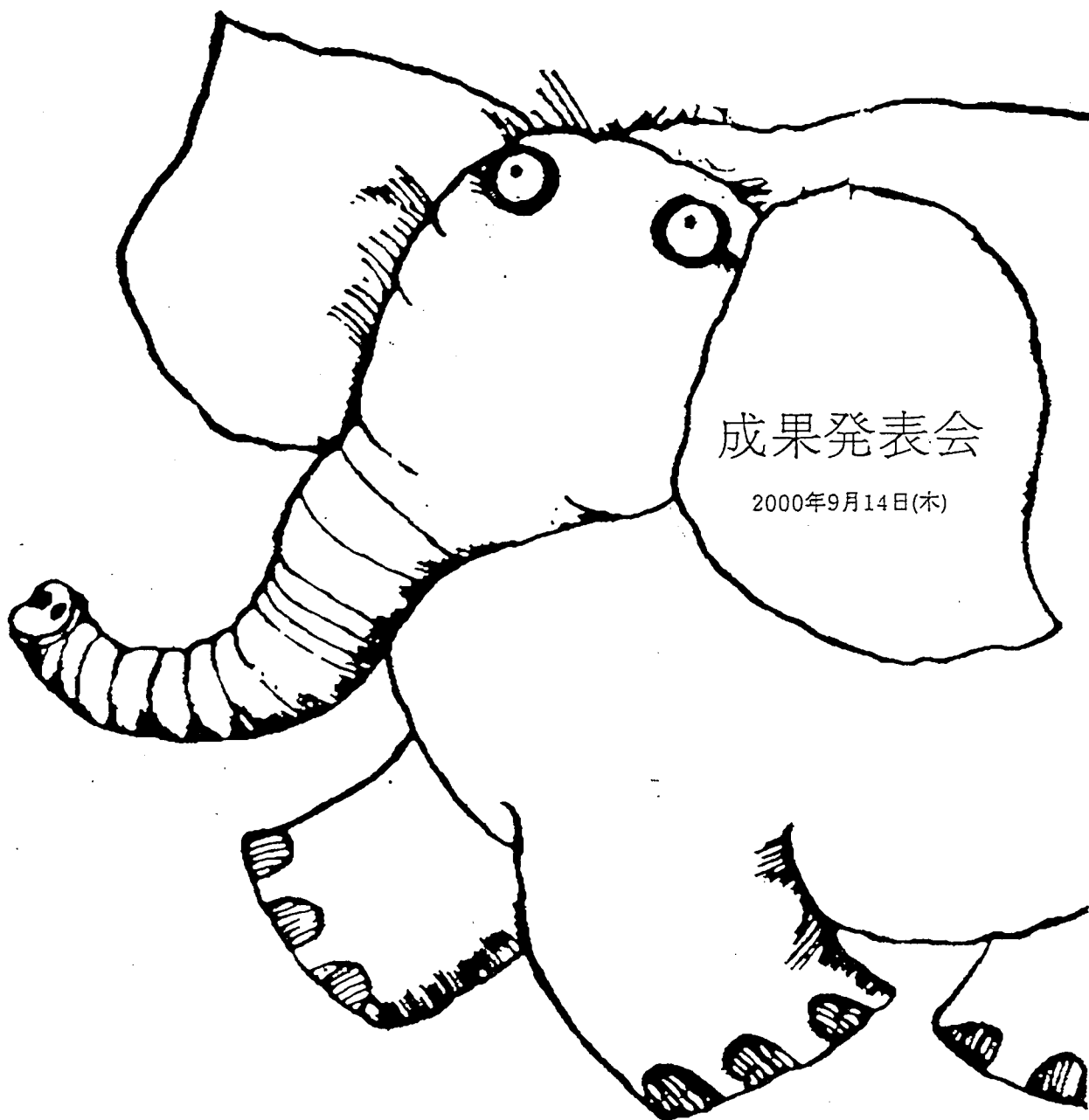


広島大学留学生センター

# 日本語研修コース

## 第30期

2000年4月~2000年9月



## 目次

- 1 日本とオランダの知識の交流  
バックス, レンデルト・ユースト (オランダ) .....1
- 2 いつまでもわすれられないこと  
ム・ム・トウイ (ミャンマー) .....4
- 3 日本で六カ月すごして  
ブーランワール, ザカリア (モロッコ) .....7
- 4 日本のけいけん<sup>いん</sup>と印しょう  
パウティスタ, ジェイニー・ネルマル (フィリピン) .....10
- 5 ブラジルのお祭り<sup>まつ</sup>  
コハマ, スエリ (ブラジル) .....14
- 6 私の日本への留学  
ギエン, トウ・ホアン・クエ (ベトナム) .....17
- 7 日本に来た理由<sup>りゆう</sup>  
コスク, ニハン (トルコ) .....21
- 8 東京への旅行<sup>りょこう</sup>  
チヨン・イン・ヨン (韓国) .....24
- 9 私のわすれられない日本のけいけん  
バッキン, ロラント・ジェニア・ヴァラレンテ (フィリピン) .....28
- 10 話したいこと  
マブ・ハイ, ジョナミー・アビ・ネル (フィリピン) .....32
- 11 らくだのレース  
ホメイダ, アブデルラヒム・アブダラ (スーダン) .....36
- 12 首都の移転<sup>しゅと いてん</sup>  
カキモヴァ, シヤラビヤ・バザルカノウナ (カザフスタン) .....39
- 13 感謝<sup>かんしゃ</sup>  
カヴァラム, ジョゼフ・ポール (インド) .....43
- 14 電車で行きます<sup>でんしゃ</sup>  
デイン, タン・ナット (ベトナム) .....46

15	私の人生は変です <small>じんせい へん</small> <small>ウッド, ブロンウィン・バメラ</small> <small>ぎじゅつ</small>	(ニュージーランド) .....	49
16	日本の技術 <small>ロメロ, アントニオ・カストロ</small>	(メキシコ) .....	52
17	私の日本語の勉強 <small>イワン・スミラット</small>	(インドネシア) .....	54
18	わすれられない日本 <small>テイ・テイ・マウン</small> <small>こと</small>	(ミャンマー) .....	59
19	私の好きな事 <small>アウン・カイ・ソウ</small>	(ミャンマー) .....	62
20	にほんのがくせいせいかつ <small>バラバラ, ヴァレリ-アデマ</small>	(ケニア) .....	65

## 日本とオラソダの知識の交流

レイオン・バックス

皆様今日は。

私の名前はレイオン・バックスと申します。オラソダから参りました。今日、集まってきた留学生と一緒に文部省の奨学金をいただいて、広島大学の留学生センターで日本語の勉強をやり始めました。

私の専門は体育学、スポーツ医学などですが、けれども、今日、日本とオラソダの交流の話しを申し上げたいと思っております。私の日本語はまだまだ下手ですが、簡単な日本語で説明しようと思っております。日本語の文法と表現の使い方の間違いはどうぞご了承ください。

1598年6月27日、5せきの船がオラソダから出発しました。この船の中のただ1せきのみ、「デ・リーフデ」という船が1600年4月19日、九州大分県臼杵の海岸に到着しました。生き残った人は24人だけでした。これが日本

とオランダの初めての出会いとなりました。

オランダ人はまず平戸に住むことになりました。しかし、1641年から長崎港の出島に移るように命じられました。ここから、オランダ人は、日本の鎖国時代の間、日本にとっての西洋へのコンタクトとなりました。

オランダ人は日本人から多くを学び、旅行記、動物、動物図画などをオランダへ送りました。漆器、陶器、茶、金、銅、などが日本から輸出されました。オランダ人より、多くの未知の動物、機具、科学、芸術、技術が日本に紹介されました。

2000年の広島大学の留学生が頂いている奨学金はその時代にまだなか、たと思いますが、それでも學術の交流は発展しました。これはフォッソ・シーボルト、ディック・ソグなどの日誌で証明されています。その時から蘭学が発達してきました。日本中から多数の武士が長崎へ向かい、蘭学者と言われる学者になりました。その中で有名な人が、杉田玄白、大槻

玄沢、緒方洪庵などです。

日本開国の後は状況が変わり、日本の学者が西洋へ送られました。法律と統治形態を学ぶため、数人の日本の学者がオランダのライデン大学のフィセリング教授に教育されました。明治時代には、多数のオランダ人が水力工学のアドバイザーとして日本に行きました。医師ファン・メーデフォールトが西洋の医学の近代教育制度を伝授しました。

私は、現在も、知識の交流のおかげでオランダと日本の文化、学術、技術がさらに進歩すると思います。

最後になりましたが、文部省と広島大学の先生のおかげで、日本語、日本の文化、礼儀などの勉強をすることができました。留学生センターの先生と総合科学部の磨井先生にご指導を頂き、大変感謝しております。ぜひこれまでと同じく、ご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。

いつまでもわすれられないこと

ム-ム-トウ イイ

みなさんこんにちは。私はマンマ-の留  
学生ム-ム-トウ イイと申します。私はこ  
としの四月五日に日本へまいりました。今か  
ら私にとって「いつまでもわすれられないこ  
と」について話していきたいと思います。

私はいぜん日本語をぜんぜんしりませんで  
した。日本のけんしゅうコースの先生がたの  
おかげでみじがいあいだに日本語で話せるよ  
うになりました。ですがその先生がたにた  
いするおれいはいつまでもわすれられません。  
一つのこくごをならうきかいができうれし  
かったです。その先生がたにたいしてわすれ  
られないことがいくつもあります。それぞれ  
の先生がたの「教えかた」と「つかったこと  
ば」は思い出にのこっています。たとえば「  
つづけましよう」「つづけましよう」といつ  
もつかったたちばな先生はえをかいて私たち  
にわがりをすくたるとようにしんせつに教えて

く「ださ

い

ま

し

た

。

「た

と

え

ば

」

「た

と

え

ば

」

と

い

う

こ

と

ば

を

よ

く

つ

か

っ

た

た

わ

た

先

生

は

れ

い

を

つ

か

っ

て

し

ん

せ

つ

に

教

え

て

く

だ

さ

い

ま

し

た

。

な

つ

ち

す

み

の

前

に

し

ん

せ

つ

な

か

み

先

生

は

私

た

ち

に

た

く

さ

ん

し

ゅ

く

だ

い

を

く

だ

さ

い

ま

し

た

。

私

は

こ

れ

を

み

て

先

生

の

な

つ

ち

す

み

の

プ

レ

ゼ

ン

ト

だ

と

思

い

ま

し

た

。

し

ん

せ

つ

に

私

た

ち

の

思

い

出

の

た

め

に

し

ゅ

し

ん

を

と

っ

て

く

だ

さ

っ

た

た

ま

お

か

先

生

の

こ

と

ば

は

「

い

ち

ま

い

30

円

」

「

い

ち

ま

い

30

円

」

で

す

。

お

か

た

先

生

が

か

っ

ど

う

て

き

に

教

え

て

く

だ

さ

っ

た

と

き

つ

か

っ

た

こ

と

ば

は

「

じ

ゃ

、

み

な

さ

ん

」

「

じ

ゃ

、

み

な

さ

ん

」

で

す

。

そ

の

よ

う

な

こ

え

と

先

生

の

か

っ

こ

う

は

今

ま

で

も

わ

す

れ

て

い

ま

せ

ん

。

か

ち

も

と

先

生

は

い

つ

も

ひ

と

り

ひ

と

り

に

し

り

よ

う

な

く

だ

さ

っ

た

と

き

「

は

い

と

う

ぞ

」

「

は

い

と

う

ぞ

」

と

い

う

こ

と

ば

な

つ

か

わ

れ

ま

し

た

。

先

生

か

ら

母

さ

ん

の

よ

う

な

し

ん

せ

つ

さ

を

い

た

だ

き

ま

し

た

。

私

は

先

生

が

た

の

し

ん

せ

つ

さ

と

教

え

か

た

を

い

つ

ま

で

も

わ

す

れ

ら

れ

ま

せ

ん

。

私

に

と

っ

て

わ

す

れ

ら

れ

な

い

も



う一つのごときは日本のホストファミリーのし  
んせつさとあたたかさです。

これはいままでのわすれられたい思い出で  
す。私は10月からきょういくがくぶでけんき  
ゆうせいとしてべんきょうするつもりです。

私のしごきょうかんはやまさきたかひと先  
生です。これからの日本に留学しているあい  
だわすれられたいことがたにかあるでしょう。

さいごに私のさくぶんの中にたにかまちが  
いがあれば「ごめんたさい」どうもありがと  
うございました。

日本で六か月すごして

ブーランワール・ガカリメ

モロッコの国語はアラビア語です。しかし

モロッコに二つのみんぞくがあります。一つは

アラブぞく、もう一つはベルベルぞくです。

人口はやく三千万人です。めんせきは七十

万八百五十へいほろキロメートルです。日本

のにばいりです。モロッコの国主はバラエテイ

ーがおります。さばくや丘、山や海、そして

のうぎょうをおこなっているところとちよどです。

一番高い山はトウブカル山です。高さは四

千百六十五メートルあります。

モロッコはかんこらの国です。フェズ、マ

ラケッシュ、ラバト、カガブラソカなどがある

名です。おもなこらぶつしげんはりそ化かり

ウムです。せいさんりょうはせかりで二番め

です。

モロッコの教育せいは日本とほとんど同

じです。小学校は六年、中学校は三年こうと

う学校も三年で、全部で十二年です。でも、  
 と学のせいは日本と少しちがいます。フラ  
 ンスとだいたい同じせいでです。

モロッコでは、ばんてきに三しゅるいの  
 大学があります。国りつ大学とノシリつ大学  
 と専門大学にちがれていきます。

モロッコの大学ではカセゴウをとるために  
 は、まざりE S Aと言うシカクを二年かんで  
 とらねければなりません。このシカクをとる  
 ことができたひとだけ、けんきゅうを始める  
 ことができます。けんきゅうはすくなくとも  
 三年かかります。い、ばんに、けんきゅうせ  
 いは外国人の先生とけんきゅうして、じぶん  
 のけんきゅうレベルをたかめることが多いで  
 す。

私の国には「私は私に字を教えた人のどれに  
 になります」と言うことわざがあります。

日本に来たときオーブニダセシモニーで  
 は「し、か、す」と言う音だけ聞かれました。  
 どこから、どこまでかひとつのことばがか

かりませんでした。

でも六か月すると買物をじぶんでできるよ  
うになりました。ちくちくとともに日本人と話  
せませす。私の専門のことばはけいぶ学部  
の先生に教えていただきました。

どんなことばを使っても先生方に十分かん  
しゃできません。

そしてリッラ学生センターの先生がた、  
の先生、広島大学のみちさんにかんしゃした  
いと思います。

私のことばで「*شكراً جزيل*」  
インドネシア語で「*Terima Kasih Banyak*」  
ベトナム語で「*cám ơn rất nhiều*」

すべてのことばでほんといくらも色々とお  
りがとうございました。

日本のけいけんと印しゅう

パウティ、スタージェイニー

今年4月4日に日本にまいりました。初めて外国へ来てあくあくしました。そして、初めてのけいけんもたくさんしました。

だいたい、フィリピン人は外国のビザをとることがむずかしいです。でも、もんぶしゅうのしゅう学生はかんたんです。日本じゅうほう文化ヒンターが何もかもよういしてくださいました。

かんさい国さいくうこうについたとき、日本国際教育協会関西留学生会館の人々とあいました。それから、ふかみ先生と短い会ぎがあり、一時金をすぐにくださいました。のうりつてきで、かん心しました。に物と旅行とどこにすむかも、問だいがありませんでした。その人たちは何でもしてくださいました。

私たちは広島にきてから、たいせつなしゅういをかんせいしたり、パーティーやいろいろうなプログラムにしゅっせきしたりしました。

し、ろいの手つづきはいつも速くてとてももの  
うりつてきでした。

それから、日本のたくさんのすばらしい物  
が好きです。たとえば、多くの人はいろいろ  
なば所へ行くとき、じてん車をつかっていま  
す。じてん車せんようの道もあります。だか  
ら、あんぜんです。じこもあまりありません。

それから、ぼんさいがあるにわとびじゅつ  
かんとおしらはとてもきれいで好きです。日  
本のとくべつなふくはき物といって、私もき  
ました。私のやさしくてきまえのよいホスト  
ファミリーのお母さんが、き物をかしてきさ  
せてくれたのです。

日本はいえのほぞんがとてもじょうずでい  
いです。私とほかの友だちは百年たっ、たいえ  
に入ることができました。

それから、いろいろなきせつはおもしろい  
です。春のけいけんはすばらしかったです。  
夏もよかったです。でも、秋と冬はまだわか  
りません。そろそろ秋になります。私はもみ

じといろいろなくだ物を見るのをわくわくして  
 まってしまいます。でも冬はちょっとこわいで  
 すが雪をさわってみたいのです。きつたく  
 さん冬ふくがひつようです。

それから日本語はむずかしいですがおも  
 しろいです。日本語で話す力をしゅうとくし  
 て日本人と話したいです。

日本にもたくさんおもしろいおまつりがあ  
 ります。おまつりで日本人が力をあわせるの  
 にかんしんしました。おどりも楽しいです。

日本のこうつうはだいたい問だいがありま  
 せん。何でも便利です。でも先月の大田川花  
 火のときに、いっばい電車にのって、ビック  
 リしました。

それから私はチューターといっしょにし  
 どうきょうかんの先生にあいに行きました。  
 先生と初めて会ったとき、私はちょっとこわ  
 かったです。でも、大じょうぶでした。先生  
 のえいごはすごいからです。

私は日本人のあつたいども好きです。日本

の何でもがんばるでんとうは、とてもいいです。日本人はよく働いて、ていねいでしずか  
でやさしいです。ーばん好きなのはとてもし  
うじきなことです。それに、日本のやき  
う好きに私はビックリしました。おうえんも  
はです。

今、私の日本語は少しうまくなりました。  
日本語コースでべんきうしたからです。こ  
のコースは私たちの先生によると、ほんとう  
にしんかんせんと同じくらい速いですがおも  
しろくて楽しくてゆうえきでした。先生はほ  
んとうにぜんりよくをつくしてくださいまし  
た。

これから、くるしいかもしれませんがすば  
らしいけいけんをしたいです。そして、かみ  
のおめぐみで、日本でのもくてきがぶじにお  
わるのをかくしんしています。



## ブラズルのお祭り

小浜スエリ

今から私はブラズルのお祭りについて話します。

ブラズルは大きくてきれいな国です。この国の人びとはとてもやさしくて楽しいです。ブラズルの人びとは一年中、パーティーをします。一番有名なパーティーの名前はカーニバルといいます。

このフェスティバルは二月の最後の週にあります。それぞれの場所によって、カーニバルは違います。ブラズルの北のフェスティバルの名前はブンバメウボイといいます。一人の男の人が牛の服を着て、丸い所でダンスをします。

もう一つはフレヴォといいます。このフェスティバルはブラズルの北西にあります。たくさんの人びとが道でフレヴォダンスをします。女の人たちはきれいなドレスを着て、傘をもってダンスを踊ります。

ブラジルの南のフェスティバルはサンバとい  
います。二つの場所でおこないます。でも  
一ばん世界有名なのはリオデジャネロのサン  
バです。たくさんサンバのクラブがあります。  
このクラブは三つのグループに分けてありま  
す。スペツァルグループとグループ1とグル  
ープ2です。

スペツァルグループはお金もちから援助が  
あります。全部のグループのクラブの人びと  
は広い道できれいな服を着て、大きいみこし  
車といっしょにパレードをします。とてもす  
ごく楽しいです。

七月はフェスタジュニナというお祭りがあ  
ります。このパーティーはブラジルぜんこく  
でひらかれます。人びとはカイピラの服を着  
て化粧をします。女の方はドレスを着て三つ  
あみのついた帽子をかぶります。男の方はウ  
エスタンスタイルの服を着ます。男の人と女  
の人はいっしょに火のまわりでカイピラダン  
スを踊ります。花火もたくさんあります。

九月七日はブラジルの独立き年びです。この日はぜんこくで大きいパレードがあります。

十月十二日はノッサセニョーラの日です。ノッサセニョーラは聖女といういみです。ブラジルの人びとはほとんどがカトリックでこの日はとても大切です。男の人も女の人もみんなおいおいをします。

十二月二十五日はクリスマスです。まいとし、家柄はみんな家にあつまって、プレゼントを交換してとくべつな晩御飯を食べます。

一月一日はおしょうがつです。十二月三十一日の夜には、ブラジルの人びとは白い服を着ます。十二時ちょうどにぜんこくで花火をします。家柄はシャンパンを飲んで、ぶどうを食べ、願いごとをします。人びとは夜の海岸に花を投げて、海に入ると、セカイ波をうけて、花の香水を投げがします。

これは私の国のお祭りです。人びとはお金ねもちではありませんが、楽しくておもしろいです。

## 私の日本への留学

グエン、ホア、クエ、トウ

みなさん、こんにちは。私はベトナムから  
まいりました。国の大学で薬学を勉強しまし  
た。4月に研修のため日本へ行くことになり  
ました。日本はどこでも日本語をつかいます。  
さいしょに私は広島大学で6か月日本語を勉  
強しなければなりません。社長から日本へ行  
くことをめいれいされた時、本当にうれしか  
ったです。しかし、私は語学の才能があまり  
ありません。日本へ来る前に日本語をいっし  
ょうけんめい勉強しましたが、全然上達しま  
せませんでした。日本の習慣も分かりませんから  
心配でした。また、私は一人でとてもさびし  
かったです。だから、日本語をよく勉強しよ  
うと思いました。私の先生はいっしょうけん  
めい日本語をおしえてくださいました。たとえ  
ば、かんじを読ませる、そして、意味を言わ  
せる、先生がこたえを言う代わりに、じしょ  
を引かせて、意義をたしかめる。かんじのケ

ムもする、かunjの書き方を練習するなど  
です。かunjは必ずかしいですが、おもしろ  
いです。かunjは私のともだちになりました。  
でも、日本語がまだ話せません。

日本への留学のために、去年の秋から私も  
ずっときょうじゅになてくださる方をさがし  
ておりました。そして、すぎやま先生におね  
がいました。日本へ来た時、すぎやま先生  
が家でパーティーをしてくださいました。い  
ろいろな日本料理を食べました。おいしかっ  
たです。私のきょうじゅはとてもしんせつで  
す。私はしあわせです。

私は日本のたいざいきかんにはくしごうを  
とる予定です。だから、私は日本語のじゅぎ  
ょうがまだおわらない8月に入学しけんをう  
けました。毎日、日本語も専門もよく勉強し  
ました。本当にとてもいそがしかったです。  
みなは「トウさんはたいへん必ずかしいです  
」と言いました。私はまだどうするかわかり  
ません。私は「しっかりやってください。か

んばります」と思いました。でも、8月1日に私のきょうじゅは専門用語の解説をしてくださりました。私のきょうじゅは専門のざっしを読ませました。えいごから日本語にほんやくさせました。でも、でんしじしよをつかったほうがよかったです。さあ、はいれるかどうかわかりません。あとで、私のきょうじゅは「入学しけんのためにげんごのしけんはしんぱいしないで、専門のしけんはありません」と言いました。しかし、私は毎日よく専門のじゅんびでいそがしくすごしていました。だから、それを聞いた時、とてもうれしかったです。私の入学しけんはよかったです。それから、私のけんぎょうじょでセミナーにしゃつせきしました。でも、日本語で話したので、私はあまりわかりませんでした。そうしたら、けんぎょうじょの日本人学生が世話いしてくれました。私はうれしかったです。私はいつもいそがしかったから、今は私のきょうじゅは私に9月15日から9月30日まで

でやすみをおたさいました。10月1日にきょうじゅから研修を受ける予定です。

日本への留学ははじまったばかりですが、おもしろいです。私は日本でけんぎゅうのため、よく日本語もでんぎょうするし、専門も学びます。よくけんぎゅうしたほうがいいです。その様に私は思います。

## 日本に来た理由

ニハロ コスク

みなさまこんにちは。

私はトルコで電気電子工学科を卒業しました。大学で勉強している間、いつも日本にきょうみを持っていました。それにはいくつかの理由があります。

一番はとうて、て日本が奇跡的な発展をしたのが知りたかったからです。またその発展にもかかわり、日本は自分の伝統を大切にしていることにもきょうみを持ちました。日本はすばらしい技術があるのて私の専門のためにもやくに立つと思いました。

トルコでは日本とトルコは違いがたくさんあると聞きましたか、日本に来たけれど、ぱりそうたと思いましたが、まず、日本で"は"で"こ"でもルールを守っているのて"て"もべんりです。それに日本は安全な国だと感じました。日本は発展した国で"の"で施設なども整っています。でも人間関係がきよくにち、て"る"と



感じました。トルコは発展途上国ですので経済的な問題がたくさんあります。たとえば食べ物さえたりない場所がいくつかあります。頭がよくてもお金がなくて勉強を続けられないう生徒がたくさんいます。

それでもトルコ人は自分の生活を日本人よりもっと楽しんでいきます。それは人間関係がまだ強いからかもしれません。日本人はトルコ人より照れ性で無表情な顔をしているので仲良くなるのは時間がかかると思います。

これから私は工学部の研究生になります。世界のどこでも女性のエンジニアはすくなくないかもしれませんが、日本では女性のエンジニアはとてめざらしいうかが分かりました。たとえば、私の研究室には今まで女性が一人もいませんでした。私はどんな専門でも男性と女性はびょううた」と信じています。でも日本では違っています。特にエンジニアというものは男性の専門だと思われています。私は外国人であるだけでなく研究室でただ一人の女

性ですののでせきにんがあとと思っ  
ています。だからできるだけ勉強を  
がんばらなければなりません。

私はトルコで日本語をならったこと  
があまりありますが、あまり話すこと  
ができませんでした。しかし今では、  
上手とは言えないけど話すことが  
できます。日本語コースにさんかさせ  
ていたことでとてもうれしかったです。  
同時に私の日本語のためにとても  
お役に立ちました。本当にありがとう  
ございました。

## 東京への旅行

チョン イソヨソ

みなさん、こんにちは。私はチョンイソヨソと申します。私は環境お世んのけいげんについて勉強しに今年の4月に韓国からまいりました。始めて大阪に来た時、私は日本語がぜんぜん話せませんでした。日本の生活についてとても心配していました。そして、この日本語コースにはいって6か月間日本語の勉強をしました。

先日、先生がたのおかげで一人でここから東京までの旅行ができました。さいしょはちょっと心配しましたが、だいしょうぶでれた。かこうきで広島から羽田くうこうまで行って、モノレールに乗って浜松町でいました。私の友だちが東京にすんでいますから、私のために浜松町えきまで来てくれました。そして、私たちはいっしょに上野公園に行きました。動物園に行っていろいろな動物を見ました。特に、ぞうとゴリラがおもしろかった。

です。そして、公園のふん水を見ました。とてもきれいでした。日本の若いこいびとたちをよく見ました。私はちょっとなさげしくなりました。そのあと上野市場に行き、魚やくだものや花などを見ました。なかなか安かったです。そして、ワセダ大学で勉強しているせんぱいに会って、3人でいっしょにしんじゅくにいきました。そこには韓国人のお店がたくさんありました。3人でいっしょにおいしい韓国リョウリを食べました。夜はあやせというところにすんでいる友だちの家でねました。

つぎの日、友だちと一緒にはイスラエルに行きました。地下でつをいくつか乗りかえてイスラエルに行きました。とりあえずたのしそうなりものをチェックして、1時間ぐらい待って乗りました。つかれましたけどとてもたのしかったです。そして、100年きねんパレードがありました。とてもうれしかったです。しあわせというのはこの

ようなものだと思いました。

そのつぎの日、東京えきからしんかんせんに乗って福山まで来て、そこで東広島までのこだまに乗りかえなければなりませんでした。

それが私にはちょっと心配でした。ひかりの中で日本人の学生に会いました。いま、東京にある私立大学で国際政治について勉強している女子学生でした。二人でいろいろな国際関係について話しました。その学生の両親はいまインドネシアにすんでいると言っていました。かのじよのお父さんはこうむいんだそうです。とにかく、二人で日本のれきしきよくいくやせんそらや、マンガが好きな日本人などについてかいわをしました。その学生は岡山でおりました。私は福山でおりて、おばさんたちに東広島への乗りかえ方法を聞いてこだまに乗りました。東広島えきでおりる時、研究室のしりあいのふうふに会いました。そのふうふが私を国際交流会館までおくってくれました。とてもラッキーでした。

いま、私は日本の生活についてしんが  
出てきました。先生がたにもういちど  
いいたいです。ほんとうにありが  
とうございます。

私のわすれられたい日本のけいけん  
 ローランド パキーン  
 さん(けい)すべき広大の学長, ぶく学長, す  
 く"れた日本語の先生, 友だちのみなさん, こ  
 んにちは。

今日は日本の新しいせいかつの一章の始まり  
 りです。新しいせいかつはよま(けま)でキム  
 ドルを五ヶ月もやしたま(と)始まりま(す)。私た  
 ちはほんとうのせんじょうにちよくめんする  
 よう(い)が(こ)きました。つまり, これからはけ  
 んきゅうの(は)で, 日本語をつか(っ)て友だ(ち)や  
 先生とコミュニケーショ(ン)する(の)です。しか  
 し, 私たちはもっと勉強したい(の)で, この五  
 か月はじ(っ)く(ふ)ん(こ)はありませ(ん)で(し)た。

日本語と日本文化の勉強はかんたん(で)はあ  
 りませ(ん)で(し)た。これについ(て), 私がきぼう  
 の多(い)く(に), 日本(に)き(こ), はじ(め)の(す)う(し)ゅ  
 う(かん)に(けい)けん(し)た(わ)す(れ)ら(れ)た(い)たい(け  
 ん)を(み)な(さん)に(話)した(い)と思(い)ま(す)。

日本につい(て)す(く)に私(は)し(ど)う(き)ょ(う)かん

のむろが先生とラホの学生にかん(ザ)イパー  
 イーをじゆんびしていたた(イ)こかんどうしま  
 した。私の友だちはこの前に私におじぎのし  
 かたを教えてくれました。はじめ、私はむ  
 ろが先生とおくまんとにしむ先生とラホの  
 友だちにあつたとき私はもちろんせん(ザ)の  
 ためにおじぎしました。でも、私はしゃがい  
 じ(ヒ)さがじゆんにつきまうじ(シ)した。私の友だ  
 ちはふ(タ)りの先生の前に私をこまらせたくは  
 なかったのじ(一)時間く(ラ)いまとじ(タ)た(シ)い(お)じ  
 きを教えてくれました。しかし、私ははじめ  
 て先生がたとラホの友だちにあつたときかん  
 (ザ)い(サ)れ(イ)る(ト)思(い)ました。

しかし、いちばん、私のわすれられない(ザ)い  
 (ハ)んはハイパーブーンで(お)こりました。日本  
 じ(ハ)は又(ド)ルのいろがた(ク)ま(マ)ります。こ  
 の又(ド)ルのいろのせい(イ)で私はせい(キ)の(ハ)ん  
 ざ(イ)を(シ)ました。とり肉の前(マ)にた(ッ)て(イ)た(ト)  
 き(チ)ゃ(イ)る(ノ)又(ド)ルを(ミ)ました。そうして  
 とり肉を(カ)え(ハ)又(ド)ルは(タ)た(ダ)と(思)いま(シ)



た。そこで大きいのはしで又-ドールをとりまし  
 た。おどろいたことに私の後ろの女の人がエ  
 の又-ドールをとって私にエのただしいつかい  
 かたを教えてくれました。ほんとうに私はは  
 ずかしかったです。なぜならこれはちゃん  
 いわゴムでした。私はわゴムを又-ドールだ  
 と思っはしでわゴムをとろうとしたのです。  
 「ごめない、ごめない」といってあやまりま  
 した。へんな気持ちでした。なぜならかのじ  
 ょはこんさんしたようすでした。私はすくに  
 英語で「I am sorry」と言いました。  
 私はこまっご家へかえりました。このけいけ  
 さんから、私は日本語と日本語の人かをよくまね  
 ぶためにはたくさんとりよくかいると思いま  
 した。

私のけいけいさんからたくさんのことをまねび  
 ました。そうしてすこしはじょうたつしたと  
 思います。これにはつぎのみなさんのたすけ  
 がひつようでした。むろか先生とおくさんと  
 にしとわ先生とラホの友だち、とくに本田と

人。かやもと先生とくまの先生とあかた先生  
 のきねいなえがあとすはらしいじゅうきょう  
 をわすれません。だわた先生もがまんじよく  
 日本語を教えたさいました。また、ふか  
 り先生、たまあか先生とグリーク先生にかん  
 しゃします。いまいし先生も日本ふんかを教  
 えたさいました。私は大好きなたちばな  
 先生のちえとちせいをほんとうにしょうせん  
 します。先生のえがあとしん母つなアムハイ  
 スとしんねんからとこもいの人だと思ひます。  
 ホストファミリーのふとせんとフィリセフ  
 の友だち(たとえば、ロタチさん、エラフセ  
 ン、テスさん、ダリーさん、デーゼーさん)  
 にもかんしゃします。さいごに私は日本の大  
 学いんて(かんきゅうし、日本でせいかつする  
 ためのきちょうなきかいをくだしたもんふ  
 しょうに心からかんしゃしたいと思ひます。

話したいこと

ゾヨナニ マフハイ

みなさん、こんにちは！

まずはじめに、今私の日本でのたいごいを  
たすけてください。このすべでのみなさんに  
かんしゃのこはをのべたいとおもいます。

文部省入カラ-ツッブのいんかい、私のあ  
するほこうニブダナウステイト大学、私のか  
まぐやかみさま、ほんとにいろいとありが

とうごさいしました。私のこニ広島大学でのせ  
いかをさすえてください。このすべでのみ  
なさんにかんしゃします。私をいこもはげま

してください。このせんぱい、父おやのよう  
に私をおしえみちひいてくださいるあがこし先  
生、私のとこもしんせつあホストフア三リー、

今こいうや。このみなさんの前で入ビ-チできる  
ようにしてください。た日本語の先生やおたろ  
しくであ。た友たち、ありがとうごさいします。

私はず、とかいがいの大がくいんにいきた

いとおも、をいしました。でも、まさかそれが  
 日本になつとは伊めにもおもいませんでした。  
 日本、それは私にと、てすばらしいところ  
 だ。  
 はじめてここにいたとき私はたぐさんの  
 楽しみなことに気がつきました。フィリピン  
 とま、たぐはんたいだ、ということにです。た  
 とえは、ここで車はみな右ハンドルで、い  
 ても左がわをはしりませんが、フィリピンでは左ハ  
 ンドルで、いとも右がわをはしります。そのほ  
 か、私がフィリピンをでたときむこうはなつ  
 てもともあつた。たのに日本にいったらとて  
 うかんもい、おとちがうし、とくにこは  
 ちがいます。なぜなら、私はフィリピンで  
 日本語のべんきょうをしたこともなか、たし、  
 日本にきたのもそれがはじめてだかです。  
 私はかんとかはずがしのおもいをしました。  
 あるとき、私はホテルに入らうとき、  
 なにもいわずに、おじいちゃんをしまし

た。またこんなけいけんもあります。私が「ハ」  
 入にの。でひとりで西祭元きのほうへい、た  
 とき、ハ入の中を「こんな」フナウフ、入がありま  
 した。このハ入は西祭元きいかにほとまり  
 ません。しかし、私にはそのいみがかかわらな  
 が、たの「フ」のちかくで私はホ「タ」をおし  
 てしまっていました。すると、ハ入の中のみんな  
 が私のほうをみました。そのとき、私は「ふ」  
 んが「ま」が。たごとをしたのたときが「つ」ま  
 した。私はとこもはずかしが、たです。また  
 また「ほかにもたくさんありますか」、せんぶは  
 なすじかんはありません。

今、少しずつ日本のせいかつになれてまて  
 います。私は日本のぶんかをうけいれ、また  
 日本人のしんねんをもんぢょうすることま  
 なびました。とくに日本のひとびとがとこも  
 れいきたたしく、またけいかくときなのはず  
 は「ろしいとおもいます。

私は今みなさんをしり、をしちみじかいき  
 かんかもしれませんが、このくにのいちいん

2" の 5 ら る こと を ほん と う に し あ た せ に お そ  
 っ て い ます 。 も う い ち と " あ り が と う ご じ " い ま  
 ず 。

らくだのレース

ホメイダ・アブダラヒム

私の国はスーダンで北東アフリカにあります。スーダンはアフリカでいちばん大きくて広いです。めんせきは日本の七ばいぐらひです。さばくやろうげんやしんりんなどがあります。スーダンにはてんねんしげんがたくさんあります。たとえばナイルがわや広くてひよくなとちやあちのどうぶつは大きなざいさんです。

スーダンの人口は三千万人です。ほとんどの人はアラビア語を話しています。でも方言もいろいろあります。スーダン人はとてもやさしくて心が広くてへいわな人々です。道で知らない人と会ってちょっと話したら、家にしようたいします。そんなときびっくりしないでください。

スーダンの町に住んでいる人はかいしゃやこうじょうで働いています。しかしいながに住んでいる人はやさいやくだものをつくらせて

うしやひつじややぎをかっています。かちくのかずはスーダンの人口の三倍ぐらいです。このかちくはひよくなどちのしんせんなくさを食べているのでその肉はにんきがあります。南部ではけっこんしきのとき男の人のかちくは女の人のかちくにかちくをおくります。東スーダンの人はらくだをかっているのでゆうめいです。らくだのしゅるいは二つあります。こぶが一つのらくだと二つのらくだです。でもスーダンにはこぶが一つのらくだしかいません。

毎年四月にらくだのレースがひらがれます。レースのきよりはハキロです。マハナというらくだはじつそく四十五キロで走ります。このらくだのねだんは一千万円もします。新しい小さな車が三台買えます。

レース前にらくだは毎日れんしゅうしておきます。レースの日には人々は音楽をえんぞうしながら、らくだをスタートラインにならべます。そしてふえを聞くと走ります。レース



が終わったあとが、たらくたはレースのしょうひんをいただきます。このレースはとてもたのしくておもしろいですからスーダン人も外国人もたくさん見に行きます。市ちようもときどきいらっしやいます。

日本へくるときに母はげんばくのおとされた町へいくのだから気をつけてくださいと言いました。そして私はにもつをもって、ひこうきで日本へまいりました。旅行はまる一日かかりました。日本はとてもきれいでどこでもみどりの山が見られます。

日本語のコースで新しい友だちと出会ってしんせつで上手な先生から日本語を教えてくださいました。先生方いろいろとありがとうございました。

## 首都の移転

シャラピヤ カキモグァ

みなさん、こんにちは。

カザフスタンは1991年にソ連から独立しました。その時がら、カザフスタンは国を発展させるために、どうしたかいいが、色々考えました。その一つは遷都です。

以前の首都、アルマティはカザフスタンの南の方にあります。山に囲まれて、とてもきれいなところです。カザフスタンの中で人口が一番多いところで、気候はとても温暖です。

これに対して、新しい首都、アスタナは北の方があり、非常に寒いところです。草原ばかりで、とても風が強いです。

どうして首都が移転したのか、いくつかの理由もあげてみましょう。

カザフスタンは面積が大きい割には、人口が少ない国です。そして人口の四割く分は南の方に住んでいます。北は南よりずっと寒いし、首都が南にあったからです。それで人

口を分散させるために首都を北に移したそうです。

南の方は首都があるため、一極集中状態になっただけで、政府機関もすべて集まっただけでした。ですから施設は、かなり整っただけですが、北の方はそれほどでもありません。首都が移転をすることによって、北の方は施設がよくなり、アルマティからの道路網が整備されるそうです。

カザフスタンの北の方にはたくさんロシア人が住んでいます。北の方がロシアに近いです。そしてロシアとの国境は2000キロにも伸びています。ロシア人が多いというわけでもないのかもしれませんが、北の方に住んでいるカザフ人も、カザフ語をあまり話せなくなっただけでした。ですから、カザフの文化や歴史が失われているそうです。それで、もし遷都をしたら、南から北にたくさんのカザフ人が移動するので、北の方にまだ残っている文化を復活させることができるとはな

いかと考えたまうです。

そして、つぎの理由は安全上の問題です。

アルマティは大きな地震が起きる危険があります。アルマティは1912年に大きい地震がありました。その後大きい地震は起きませんでしたが、しかし、今後は地震が再び起きる可能性があります。ですから首都といふのはもっと安全なところにあつた方がいいということですね。みなさん、カザフスタンが遷都をした理由がお分かりになつたでしょうか。

ところで、以前私は日本に来たことがあるので、国際協力や国際政治の勉強をすることを、日本に留学したいと思ひました。それは日本が好きになつたからということもあるのですが、今まで習つた日本語を忘れずにもっと勉強をすることができるのではないかと思つたからです。

今回研究を始める前に日本語コースを受けることができ、またこのコースのおかげでホ

ホームステイ先の家族ができて、とても嬉しい  
です。先生方、ホームステイ協会のみなさん、  
本当にありがとうございました。

## 感謝

カワラム・ジョセフ・ポウル  
この機会に、私たちの日本での生活をあせ  
話してくださった留学生センターの先生方に  
感謝の気持ちをつたえたいと思います。今年  
の四月から六か月間私たちは色々なけいけん  
をして日本語が私たちの日本滞在に、大きく  
かかわっていることを感じるようになりました。  
この留学生センターへの感謝のスピー  
チをしながら私は日本でのこの5か月間みな  
さんとすごすことができてよかったです。と思っ  
ています。

ささやかな海洋生物学の研究生から、奨学  
生にえらばれるという人生最大のチャンスを得  
て、私は12時間で36℃の世界から16℃の世  
界へ来ることになりました。それは、生かす  
れられません。

日がたつにつれ、私は長い日本語の勉強の  
前に、知らず知らず自分にきたいしはじめま  
した。でも、きたいが大きかったのこのと

きから心をくじけさせる疑問があらわれました  
 た。きょういくとはにんげんにやっかいなもの  
 のなのか、それとも人生をよくするものなの  
 か。このころから私はことばのトレーニング  
 が「ひっようだ」ということがわかりはじめま  
 した。

先生方へ。私たちが留学生センターですこ  
 した日々や、私たちの日本語の上達のために  
 みなさんがぜんりよくをかたむけてくださっ  
 たことをおもいだします。私たちに日本語を  
 話させようとしてくださったのに、私たちが  
 また英語を話しつつけたために、みなさんは  
 たいへんな思いをされたことでしょう。そし  
 てみなさんは母語である日本語を私たちに教  
 えるために多くの時間と、とりよくをっいや  
 してくださいました。私たちのこれからの研  
 究はむずかしくて、みなさんのはげましとさ  
 えが「ひっよう」です。

友だちへ。私たちは日本で「さいしょ」のた  
 んかいをたっせいしました。これからのみな

さんの研究や日本での生活がすばらしくなる  
ようにおいのりしています。

広島での私たちの生活がよりよくなるよう  
にどりよくしてくださった留学生センター、  
留学生か、国際交流会館のスタッフのみなさ  
ん、大学の友だち、ホストファミリーのみな  
さんにも感謝の気持ちをつたえたいと思いま  
す。

みなさまとしょにすごせてたのしかっ  
たです。



1  
電車でいきます

デイン = アット タン

私は4月にベトナムから日本へ勉強に来ました。私はベトナムにいたとき日本語を勉強しなかったのですが、広島大学で初めて日本語を勉強しました。その後、山口大学に専門を勉強しに行きました。

専門の先生は山口大学にいらっしゃるので私は山口大学へ行くと先生と会わなければなりませんでした。そこで私は初めての一人で電車に乗って行きました。

日本語が分からないので電車で初めて行ったときどこもたいへんでした。じくびょうの駅の名前はぜんぶ漢字で書かれています。電車の中で次の駅の名前は日本語でほうそうになります。だから、どの電車に乗るとどの駅で電車をおりればいいのか分かりません。

私は4月29日に西条から山口へ行きました。私はじくびょうを持っていましたが使い方が分かりませんでした。あうり駅はどこにあ

るのが分らなかつたので駅員にどれにのれば  
 いいか尋ねました。その駅員は英語が分らな  
 かつたのでコミュニケーションは難しかった  
 です。すると駅員は私が何時の電車に乗っ  
 て何時に降りるかを紙に書いてくれました。

日本の電車はいつも時間をまもるようなの  
 で私は自信を持って切符を買って電車に乗っ  
 て広島へ行きました。広島駅で私は電車を乗  
 り換えなければなりませんでした。たくさん  
 電車のせんがあります。私は女の人におご  
 り行きの電車はどれが聞きそして、7時20分  
 におごり行きの電車に乗って行きました。

電車で日本人はだいたい本を話んていまし  
 た。それはとてもいい習慣だと思いました。  
 外の人はおていしました。私は電車かいつおご  
 り駅にとうちやくするのが分らなかつたの  
 で知られませんでした。私は電車のまどが  
 外を見ました。たくさん工場がありますか、  
 田んぼがときどき見ええました。ど=でもサレが  
 咲いていましてがきれいでした。

西条の駅員によるとこの電車は10時におりに着くそうなので、私は10時に電車をおりました。おりました駅はおりに着いたから、この電車は時間とおりに着きました。

私の友だちが私を車で大学へつれて行ってくれました。そして、専門の先生と私の研究計画を話しました。

その日の午後に私は西条に帰りました。その時は電車に乗るとはあまり心配ではありませんでした。でも広島から西条へ帰る電車のまどからきゅうに海が見えました。私はびっくりしました。なぜなら広島から西条まで帰るときは海がないからです。私は乗る電車をまちがえたと思いました。そこで私は電車をおりて広島へ帰ってそれから西条行きの電車に乗って帰りました。私は大学に遅くなっておきました。

今、私は電車としかんせんで行くのはだいたいよぶです。日本では電車はとても便利で速いと思います。

私の人生は変です

アロソウイン

みなさんこんにちは。

新しいシレニアムはとても大変でした。毎日問題がたくさんあっていつも不満がのこりました。でもこのコースは例外です。

このクラスで私はたぶん一番悪い生徒にたてでしょう。それには二つ理由があります。まず私は三年間日本に住んたことがありました。でもこのスピーチをちやんと覚えることができません。すみません。

この日本語のコースはずばりしかたです。この五か月の間に私はいくらか文法を勉強しました。そしてかんたんな文が作れます。先生にちはとてもよかったです。

私にちはたれに先生とおがた先生にたきまなクラスで教えていてたいてしあわせでした。たれに先生はたくさん日本の文化と文法を一寸教えてくたさいました。先生はとても楽しい方です。

おがね先生はとても親切な方で支えてく  
てさっかかんしゃしてしています。ふかみ先生もい  
るいるもんぢいがあったときにちぢけてく  
てさいました。グリーンウ先生にもかんしゃして  
います。

小さいクラスはちぢはぢ先生と中川先生に  
教えていたぢぢました。

中川先生と高宮町ですぢしたしゆうまは  
とてもゆかいでしに。大学からはぢれぢ広島  
県の田舎へ行く道はすぢぢした。ありが  
とぢぢました。

ちぢはぢ先生のおかげで日本語を教えるの  
を楽しむことと日本語を教えることが上手に  
なることがいっしよにぢぢると分りました。  
ニュージーランドへ帰って働くときこのよう  
にしぢいと思ひます。

さいごにクラスのことを話しにいです。三人  
のギャンマー人のところにはみんながあとぢ  
に行きたくぢります。ギャンマー人は皆ム  
ムートウエイさんやテイさんアウンカイノウ

さんのように"ってからこの国はとてもいいと思  
 ます。みりよくのあるイワシさん、いろいろ  
 のことを知っているホメイダさん、ジョセフ  
 さん、タンさんの大うに頭がよくてさいのう  
 のある皆さんといっしょにいられたことはす  
 てきか思い出になります。

この人たちにくれえて、インヨンさんそれ  
 にほかのクラスメートに私はこの六か月親切  
 にしてくれたことと助けしてくれたことをかん  
 しゃしいです。そして日本での勉強が成功  
 するようお祈りします。

神様はちょうせんする人が"大女子き"と父が  
 いいました。でちからこれからもか"んばりま  
 す。

大うしくおねが"いいにします。

## 日本の技術

アントニオ ロメロ

今日、4月に始まった日本語コースが終わりました。それで、このコースがどんなコースだったか、かんがえてみましょう。

私にとって、このコースはとてもいいコースでした。特に、他の外国人と勉強するのはとてもおもしろかったです。いろいろな国のことを知ることができたからです。私たち日本語コースの学生は一緒に日本語を勉強しただけではなくて、いろいろな大切な所をおとずれることができました。とても楽しかったです。私はこれから山口大学の経営学部に入るつもりです。日本語コースの間にできた友達たちを懐かしく思うでしょう。

今回私は日本に初めて来たので、日本は私知らぬいぬずろしくておもしろいことがたくさんありました。今は日本の社会や文化などが分かるようになりました。

世界の国々で技術のおかげで生活のレベル

が高くなってきました。日本もその一つです。これにしても日本人は自然を守っています。

日本の技術の進歩を見て、とてもおどろきました。日本は人口が大きい割に面積が小さいです。それで日本人はハイテクを使って施設をとてもせいびしました。たとえば、私がおどろいたことにビルが空に高く伸びているだけでなく、地下にも伸びています。将来、日本人は地下の生活に入り込んでしまうと思います。地下の施設が発展していることは、日本人の自慢になるけど、けんこうの問題が起きるのではないかと思います。

私は大阪へ行っている間にデパートで自然ののではなくて人工の食べ物を見つけました。人工の食べ物の形は自然のとまったく同じですが、味はちがうそうです。これを見てとてもおどろきました。まさかこんなことがあると思わなかったです。人工食物を作るために高度な技術を使っています。将来私たちの中のだれかがこんな分野の研究をするのではな



いかと考えました。私があげた例はどんな外国人もびっくりすると思います。

しかし、技術より人間関係が大切だと思います。それで私が日本にいる間に人々とコミュニケーションをするのに日本語が話せることがとても大事です。でも私にとって、これはむずかしい問題でした。私は毎日日本語の勉強をした上で、日本人の友だちもつくりました。でも、その友だちは日本語より英語で話したかったのです。

それで私は日本語を話すきかいがありませんでした。でも私に問題がある時友だちのえがおを見て、いいきもちになります。

今まで私はみなさんのおかげでとてもいいけいけんをしました。どうもありがとうございます。

# 私の日本語の勉強

イワソ スミラット

高校生の時から私は留学生になりたいと思  
っていました。初めは英語の国で学びたか  
たです。でも大学生の時、私のきぼうは変わ  
りました。日本で学ぶほうが、とおもしろ  
そうだと思いました。

日本に来る前、私は日本語の本をたくさん  
買いました。そして、自分で日本語を勉強し  
てみました。それに、友だちも教えてくれま  
した。その時「日本語はもう上手になった」  
と考えていました。しかし、日本に初めて来  
た時、話すことも読むことももちろん書くこ  
とも全然できませんでした。文盲の人間がそ  
の時生まれました。

今年4月から、本当に日本語を習ってい  
ます。運よく広島大学で日本語を勉強でき  
しあわせです。先生方はみんないい先生で親  
切でやさしいです。話す練習のために最初の  
月から日本人と日本語で話してみました。そ

の前に自分の部屋でいくつか文をじゃんびしておきました。いつも私から話し始めました。でも、日本人が答えた後、じゃんびしたことを突然全部忘れてしまいました。たぶんびっくりしたからでしょう。ですから、次に日本人が何を言ったかわからなくなっしまいました。その時「英語でおねがいします」と言うことばに助けられました。今はまだこのようにしていますが、私を助けてくれることばはちょっと変わりました。今はびっくりしたら「ゆっくり話して下さいませんか」と言っています。いつか、このことばが「私の日本語がわかりますか」になるといいのですが。日本語は実におもしろい美しいです。ことばも文法も文字もおもしろいのですが、むずかしいです。文字では漢字が一番むずかしいとかんじています。漢字があると書かれた日本語がきれいになると思います。私は漢字が気に入っていますが、漢字はまだ私を好きになっと思っています。不公平ですね。ですから、

見ることにしかできません。「漢字」さんが私を好きになっけてくれるようによく会わなければならぬと思ひます。たとえば、毎日会っているので漢字で「広島」とか「大学」とか「国際交流会館」と書いてあるのを見れば考えずに読めます。私の忘れられない看板は「駐車禁止」です。5か月前によくわからなくてこの看板のある所に駐車したので、私はおこられました。もう一つの看板で考えずに読めるのは「吸いがら・紙・ガムなどを捨てないで下さい」です。なぜなら、ほとんど毎日大学のお手洗を使うからです。

また、広島大学留学生センターで日本語を勉強できて運がよかったです。私の友だちはみんないい人たちです。入学試験に合格した友だちには「おめでとうございませう」、入学試験を受ける人には「がんばって下さい」と言いたいです。

私は先生方にいろいろお手数をおかけしました。本当にもうしわけありません。いろい

ろとお世話になりました。どうもありがとうございました。ご  
ざいます。

これで私のスピーチは終わります。

わすれられずに日本

テーマタウン

みなさんこんにちは。私はミャンマーのテーマタウンです。4月に日本へ来ました。今広島大学で日本語を勉強しております。日本語のじゅぎょうは終わります。日本語の勉強はむずかしいけどおもしろいです。私は日本へ来るまえに、日本語をぜんぜん勉強しませんでした。日本へ来てから、始めました。私は日本語が下手です。日本へ来たときはじめは日本の天気とリョウリがあまり好きではありませんでした。家族をおもわがしました。それから私のへやにごきぶりがたくさんいましたから私は気持ちがよくなりました。

でも今だんだん楽しくなりました。先生たちはとてもやさしくおしんせつです。みんなが日本語を勉強するのは楽しいです。はじめは日本のリョウリがあまり食べられませんでした。今は何でも食べられるようになりました。

した。くだ物の中でりんごがいちばん好きです。飲み物の中で水がいちばん好きです。日本の水は飲んでもお腹が痛くありません。じっは日本の食べ物はおいしいですよ。私の国の夏は日本とおなじです。毎週家族に電話をかけます。ときどき手紙を書きます。家族は私に手紙とこどもの写真をおくってくれました。それから今私のへやにごきぶりがぜんぜんありませんから私は気持ちがいいです。

私は毎日ジョギングをします。ときどきピンポンをします。スポーツの中でサッカーがいちばん好きです。夏休みは友達と東京へ行きました。東京は人が多くて、にぎやかです。りよこうは楽しかったです。ごもちよっとっがれました。少し暑かったですけどもいい天気でした。ぐまくらがいちばんよかったです。日本はこうつうが便利だと思えます。

日本人は電車にのりながら本を読みます。日本人は時間をむだにしませんね。私はこどものとき日本のむかしばなしを読んだことが

あります。ひとりの日本人のおかあさんはぐんたいにむすこさん3人をあげました。日本人のおかあさんはいちばん上のむすこさんがしんたいニュースを聞いたとき「どういたしまして、うれいのです」といいました。いちばんめのむすこさんがしんたいニュースを聞いたとき「どういたしまして、うれいのです」といいました。さんばんめのむすこさんがしんたいニュースを聞いたとき嬉しかったです。「今どうして嬉しますか」と聞かれて「はい、私のあいのいる国のためにもうむすこをあげることにできませんから」とこたえました。日本人のおかあさんのこころはすごいですね。いつまでも日本のことをわすれません。日本でとこもいひ勉強にまりました。日本語が上手になるように、いつしようにけんめい勉強します。みねさまのごしんせつはわすれません。ほんとうにありがとうござりました。



## 私の好きな事

アウンカイソウ

みなさん、こんにちは。わたしのなまえはアウンカイソウです。わたしはミャンマーから日本にことしの四月五日いつかにきました。いまわたしは広島大学で日本語を五ヶ月かんべんきょうしています。わたしのきょうしつには12のがいこくからリゅうがくせいがいじんがいます。ミャンマーから3人とフィリピンからも3人います。ベトナム人がふたりです。インド、インドネシア、モロッコ、ニュージーランド、スーダン、メキシコ、ブラジル、ケニア、かんこくなどはそれぞれひとりです。せんせいたちとがくせいたちはとこもしんせつですからわたしのきょうしつは一日中たのしいです。

日本語のぶんけいとミャンマー語のぶんけいはだいたいおなじです。でもかんじがいちはんむずかしいですがおもしろいです。いちばんやさしいかんじは一のかきかたです。

日本のスポーツのなかでわたしはすもうが  
 だいすきです。たかのはなとあけぼのとむさ  
 しまるはよこづなです。いまたかのはなはあ  
 しがいたいののでやすんでいます。ざんねんで  
 すね。よこづなのなかでたかのはなとあけぼ  
 のがだいすきです。おおぜきのなかでわたし  
 は出島とみやびやまがだいすきです。います  
 もうがほうそうされているのでわたしはまい  
 にちテレビをみています。

わたしはサッカーもすきです。中田さんと  
 なかむらさんとひらせさんがすきです。いま  
 シドニーでオリンピックゲームがひらかれて  
 います。きょうのよる六時に日本と南アフリ  
 カのサッカーがあります。このへいこうしき  
 がおわってからわたしはすもうとサッカーを  
 みるつもりです。日本で2002年にワールドカ  
 ップのサッカーがあるのでわたしは東京へみ  
 にいこうとおもっています。

日本のたべもののなかでわたしはラーメン  
 とうどんとやきそばがすきです。日本のたべ

ものはおいしいですが、たかいです。日本のり  
より、うりはあまいですが、ミャンマーのりより  
りはからいです。ぎょうのまる、わたしは、  
ぎょはをたべながら、もうとサッカーをみる  
つもりです。

さいごにわたしはみなさんに「どうもあり  
がとうございました」といいたいです。

にほんのがくせいせいかつ

バレリー アデマ パラパラ

みなさん、こんにちは。もんぷしょうのし  
うかくもんで、ことしの4月6日にケニアか  
ら日本にまいりました。こくせいこうりゅう  
かいかんにすんでいます。

日本語のコースがはじまりました。まず、  
じゅうぎょうがとてもはやくてこわかったで  
す。だから、わたしたちはわからなかつたで  
す。でも、おもしろくておかしかったです。  
たとえば、LLのクラスとリーディングのクラ  
スでテープをきいて、私たちははなすれんし  
うをしました。日本<sup>ぶんか</sup>文化のクラスはうたをう  
たってよかったです。ビデオのクラスはわん  
さんとNHKをみました。わんさんはよくみ  
たのに、むずかしいことばがよくわかりませ  
んでした。いっぽう、れんしゅうのクラスは  
ちょっとおそいので、よくわかりました。ふ  
んぽうのクラスはとてもはやくてわかりませ  
んでした。あとで、日本語のじゅうぎょうは

たいせつになりました。たとえば、かいもの  
 をしたとき日本語でちょっとはなしました。  
 まうで、わからなかったとき、日本語をつか  
 いました。だんだん、わかるようになりまし  
 た。

それで、なつやすみにまりました。日本の  
 なつのでんきはとてもあついです。いっぽう  
 ケニアのてんきはまあまあです。はじめのい  
 っしゅうかん何もしないのでとてもつまらな  
 かったです。それから、あついのになれました。  
 たくさんつめたいみずをのんで、アイス  
 クリームを食べました。そして、いっしゅう  
 かんぐらいいつかいちへホームステイにい  
 きました。ホストファミリーはごにんでみんな  
 しんせつなひとです。いっしょにいろいろな  
 ところにいきました。広島市しょくぶつこう  
 えんにいきました。とくべつ花木とはなもみ  
 ました。くすりのしょくぶつとサボテンとは  
 らをみました。いわくににもいきました。ま  
 んたいきょうとしろいへびをみました。ぜん

ふもれいでした。私のくにはまっしろなへび  
がいません。だから、びっくりしました。ホ  
ストファミリーに日本語をおしえてもらいま  
した。そして、ケニアのりょうりと日本のり  
ょうりをつくりました。日本のりょうりはお  
いです。でも、すしとちしみとなっとうとえ  
びとおちけがすきじゃないです。

きょうで日本語のコースはおわります。そ  
ろそろけんきゅうがはじまります。私はせん  
せいたちにかんしゃしたいとおもいます。私  
はせんせいたちに日本語をおしえていただき  
ました。せんぶ、たのしかったです。みんな  
んがんばってくださる。これでスピーチをわ  
ります。ありがとうございました。